

事業番号	0	0	9
実施計画事業			
実施計画事業以外の事業	○		

令和元年度 事務事業評価シート

1. 事業の概要

事務事業名	環境基本計画推進事業					担当部	市民生活部				
事業期間	平成16年度 ~ 令和2年度以降					担当課	環境対策課				
新基本計画 (平成26年~平成30年)	基本施策	04	展開方向	1							
予算区分	一般会計	款	02 総務費	項	08	目	01	大	03	中	02

2. 実施状況

《平成30年度の実施状況》
市民、市民団体、事業者及び市が協働して環境基本計画に掲げられた施策の推進を図るために、こまき環境市民会議と委託契約し各種事業を実施した。

【地球温暖化対策地域協議会事業】
菜の花プロジェクト
平成30年4月14日(土)開催 参加者:約150人
市内3小学校(小牧、小木、光ヶ丘)における地球温暖化対策の取組み支援
廃食用油の回収等

【環境教育啓発事業】
環境映画鑑賞会
平成30年8月18日(土)開催 参加者:110人

【過剰包装削減事業】
マイバッグ作成講座…環境フェア、小牧小学校5年生ほか全7回開催

【環境家計簿普及事業】
エコライフチェックシート協力依頼
対象者:市内小学校4・5年生、中学校1・2年生 回答者:4,839人

【環境フェア】
平成30年11月17(土)、18日(日)開催

【環境情報誌作成】
2回発行

3. 総合診断

事業費	項目	単位等	H27	H28	H29	H30	R1	
直接経費	決算額	財源	一般財源	千円	1,941	1,904	1,796	1,721
			国・県支出金	千円	0	0	0	0
			その他	千円	0	0	0	0
		計(A)	千円	1,941	1,904	1,796	1,721	
	対前年比	%	-	98.1%	94.3%	95.8%		
	(当初)予算額	千円	2,000	2,000	1,800	1,800	7,806	
人件費	正職員	人	0.3	0.3	0.3	0.35		
	正職員(平均人件費)	千円	2,246	2,246	2,246	2,620		
	その他職員	人	0	0	0	0		
	その他職員(時給×年間時間)	千円	0	0	0	0		
	計(B)	千円	2,246	2,246	2,246	2,620		
事業費合計(C=A+B)		千円	4,187	4,150	4,042	4,341		
指標	成果指標	環境フェア来場者数(いきいきこまき全体での来場者数)	目標	36,000	36,000	36,000	36,000	36,000
		実績	40,000	40,000	39,000	41,000		
	活動指標	こまき環境市民会議会合	目標	12	12	12	12	12
			実績	12	12	12	12	
			目標					
			実績					
	@事業費	受益者数(a)	人	-	-	-	-	
		受益者あたり事業費(b=C/a)	円	-	-	-	-	

診断結果	改善点は見られない	改善点が若干見られる	○	大いに改善すべき
	<p>平成29年度から予算額が10%削減となったため、環境広報の発行回数や出展ブースの調整などにより、どうにか予算内で実施している状況である。</p> <p>また、事業費や指標からは見えてこないが、こまき環境市民会議が事業実施のための準備として行っている菜の花育成にかかる畑づくりや種まき、刈り取りから処分といった一連の作業は、今後メンバーの高齢化・固定化が原因となり事業展開が難しくなることが危惧され、問題解消のためには若い会員の加入が必要である。</p>			

4. 総合評価

事業の方向性	維持	事業のボリュームを現状規模で維持すべきもの				
削減額・対象	事務事業評価による額	千円	予算区分	節	節	節
評価結果	<p>環境基本計画に掲げられた施策のうち、特に環境への関心の掘り起こしを軸に啓発活動を行っており、中でも予算の大半を占める環境フェアは来場者が多い分啓発効果も大きいため、予算を増やしてブースの充実を図っていききたい。そこで、事業毎の効果の検証やマンネリ化対策に取り組むことで経費の削減が見込める事業を洗い出し、より効果的な予算の執行につなげる。</p> <p>メンバーのこれまでの広報による募集に加えて、各種イベントでのPRを積極的に行っていくこととする。その結果として幅広い世代からの環境啓発活動が可能となる効果も期待できる。</p>					